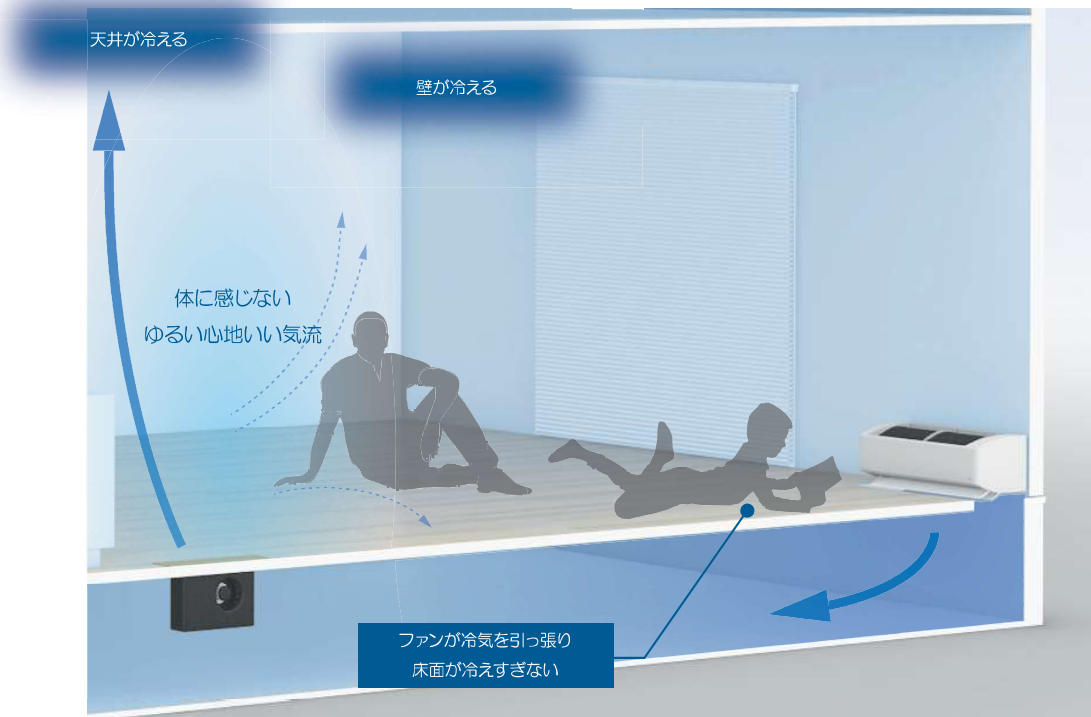




冷氣+微風感が生み出す心地よさ

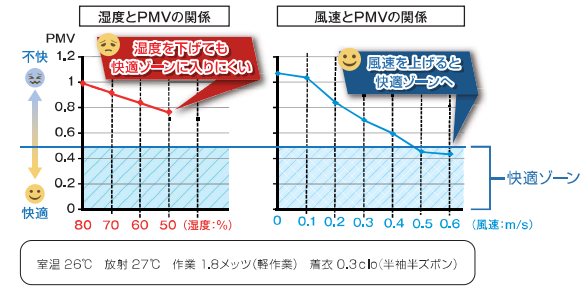


“快適さ”をつくる6つの要素



夏は **湿度** より **気流** が快適性に関係する!!

快適性を表す指標にPMVというものがあります。その条件は、温度、湿度、気流、輻射、着衣量、活動量です。一般的に夏の不快解消は、まず除湿を考えます。しかし、微風の方が湿度を下げるよりも快適性が向上します。MAHBEX涼暖では、気流(風)の生み出す快適性に注目しました。

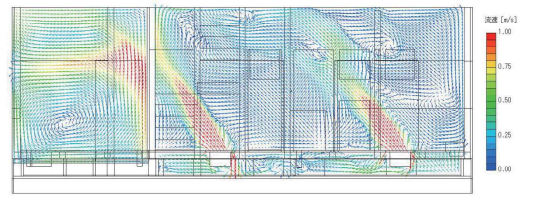


lala fan は冷気がしっかり上がる大風量

最大風量 **200m³/h**

冷たい空気は、床下に溜まりがち。それを大風量のファンを使うことにより、風力で天井付近まで冷気を上げ、床冷を緩和します。又、暑くなりがちな天井を冷やすことで、より涼しくなる効果も期待できます。

鉛直断面における気流分布



夏の**日差し**は冷房の大敵



夏の窓は、そこに電気ストーブがあるのと同じくらいの熱があります。特に朝日と夕日は太陽の位置が低いので、家の奥まで熱が入ってより暑くなります。冷房を考える前に、アウターシェードや植栽で日差しを遮ることが大切です。



日差しは外部でカットが効果的ですが、それが難しい場合はハニカムブラインドを付けるのも効果的です。